

平成27年度 事業報告書

自：平成27年4月1日

至：平成28年3月31日

1. 公益事業

(1) 「食品微生物検査技士」資格認定事業の運営

1) 応募状況：平成27年度	昨年度比	平成26年度
1級 25名	83%	1級 30名
2級 90名	98%	2級 92名
3級 258名	111%	3級 233名
合計 373名	105%	合計 355名

※2級に学生受験生 32名(前年21名)

2) 運営状況

①通信教育期間：平成27年9月1日～平成27年12月31日

②検査技術研修：平成27年11月5日～平成27年11月28日

1級2組：11月9日～11月11日、11月19日～11月21日

2級3組：11月5日～11月7日、11月16日～11月18日、
11月26日～11月28日

(実施場所：一般財団法人東京顕微鏡院)

③スクーリング(1級、2級、3級、任意参加)平成28年1月21日

(実施場所：綿商会館、食糧会館)

④検査技術補講(1級、2級 任意参加)平成28年1月20日、
平成28年1月22日

(実施場所：一般財団法人東京顕微鏡院

株式会社BMLフード・サイエンス埼玉第二検査センター)

⑤認定試験：平成28年2月27日、28日

(実施場所：筆記試験 綿商会館、新大阪ブリックビル

一般財団法人東京顕微鏡院

実技試験 一般財団法人東京顕微鏡院)

3) 資格認定試験合格者

①受験者数： 1級 33名 (過年度受験者 8名を含む)
2級 109名 (過年度受験者 21名を含む)
3級 121名 (過年度受験者 10名を含む)

②合格者： 1級 23名 (合格率70%)
2級 78名 (合格率72%)
3級 83名 (合格率69%)

4) 資格更新者関係

①資格更新者数：1級 57名（3月末現在）

2級 81名（3月末現在）

②更新者を対象とした研修の実施

平成 24 及び 25 年度資格更新者を対象に検査業務や知識の更なるレベルアップ等を図ることを目的に実技研修を実施した。

2級 平成 27 年 6 月 26 日 6 名

1級 平成 27 年 7 月 8 日 10 名

開催場所 株式会社BMLフード・サイエンス

埼玉第二検査センター 研修室

5) テキスト改訂

通信講座用のテキストについて、昨年度に引き続き、関係法令の改正等への対応、原稿、印刷ミスの修正を行うため、見直し、改訂を実施した。

(2) ISO22000 の審査員(補)の登録条件の一つとなる「基礎微生物学研修コース」の募集・合格状況

	平成 27 年度	平成 26 年度
受験者数	5 名	10 名
合格者数	5 名	9 名
合格率	(100%)	(90%)

(3) HACCP 手法支援法指定認定機関としての認定審査

平成 25 年度に公布された改正 HACCP 支援法の施行（平成 25 年 12 月 20 日）に伴い新基本方針に基づいて改正し、平成 26 年 5 月 30 日付けで厚生労働大臣及び農林水産大臣から変更認可を受けた認定高度化基準に基づき、高度化計画又は高度化基盤計画の認定申請への審査体制を整えた。

新規の認定申請はなかった。

(4) フードサイエンス研修会の実施

第 1 回 平成 27 年 7 月 3 日 食糧会館 5 階会議室

「米をめぐる状況」

講師：農林水産省生産局

柄澤彰農産部長（現：政策統括官）

参加者：49 名

第2回 平成27年11月24日 食糧会館 5階会議室

1. 「新しい食品表示制度について」

講師：消費者庁食品表示企画課

松尾敏行食品表示調査官

2. 「精米工場での異物混入対策について」

講師：株式会社サタケシステム事業部食品システム部

河野征弘部長

株式会社サタケ食品システム部食品システム2課

春田裕司課長

参加者：37名

第3回 平成28年3月9日 株式会社むらせ首都圏工場

精米工場の見学

講師：株式会社むらせ米穀本部営業統括部

木田正一営業統括部長

株式会社むらせ首都圏工場

諏訪間恒一工場長

参加者：27名

2. 収益事業その他

(1) ごはん食の普及啓発(米の消費拡大)

当協会の「ごはん食啓発・普及シンボルマーク」をクリアーホルダーに印刷し配布した。

(2) 調査研究・情報収集及び発信

1) 食品表示基準について

平成27年4月に食品表示法が施行されたことに伴い、食品表示基準、栄養表示、アレルギー表示、機能性表示食品等についての情報収集を行った。

2) 労働災害調査について

協会会員の労働災害に関する調査(20回目)を実施し、調査データを分析し、労働災害防止のための情報をNBK NEWS(秋季号)に掲載した。

3) 各種情報の提供等

外国人技能実習制度、消費税軽減税率、TPP協定関係情報、食品業界の信頼性向上のための取組状況調査結果、感染性胃腸炎の流行に伴うノロウイルスの感染予防対策の啓発等について会員への情報提供を行った。

この他、ホームページの会員商談コーナーをリニューアルし、会員向けの「協会からのお知らせ」及び「行政関係情報」を新たに設け、情報提供の充実を図った。また、「セミナー」のページを食品微生物検査技士、基礎微生物研修コース、フードサイエンス研修等の5ページに分け、各ページをコンパクトに整理し、求める情報を探しやすくした。

4) 行政機関からの調査依頼への対応

農林水産省からの米トレーサビリティ法に関するアンケート、農産物検査（お米）に関するアンケートについて調査協力依頼があり、会員からの回答を得て農林水産省に報告した。

(3) 環境対策事業

公益財団法人日本容器包装リサイクル協会に依頼し、容器包装リサイクル法に基づく事業者の役割等について、NBK NEWS（新年号）に掲載した。

3. 諸会議等

(1) 総会

平成 27 年 5 月 21 日 場所：明治記念館

(2) 理事会

第 1 回 平成 27 年 4 月 20 日 場所：如水会館

臨時 平成 27 年 5 月 21 日 場所：明治記念館

第 2 回 平成 28 年 3 月 23 日 場所：如水会館

(3) 運営委員会

平成 27 年 4 月 13 日 場所：スクワール麴町

平成 27 年 6 月 5 日 場所：アルカディア市ヶ谷

平成 28 年 3 月 8 日 場所：食糧会館

(4) 専門委員会

食品微生物検査技士資格認定・資格試験合同委員会

第 1 回 平成 27 年 12 月 25 日 食糧会館

第 2 回 平成 28 年 3 月 7 日 食糧会館